

巨大地震が熊本の地下水環境に 与えた影響の科学的解明



—日本地下水学会熊本地震調査研究グループ活動による成果報告—

平成31年

4月13日(土) 13:30 - 16:35 (開場 13:00)

熊本県民交流館 パレアホール

(熊本市中央区手取本町8番9号 テトリアくまもとビル9階)

**入場無料
当日参加可**

尚、会場準備の都合上、参加を希望される方は下記宛に氏名・参加人数等について事前申し込みをお願いします。

「地下水みらい・公開シンポジウム事務局」

Mail: chikasuimirai@adroom.co.jp FAX: 096-367-3439

TEL: 080-3182-2214 (10時~17時, 土日祝を除く)

2016年4月16日に熊本地域を襲ったM_j7.3の大地震から既に3年が経過し、大規模に被災した熊本城天守閣を覆っていたカバーも取り外され、地域から地震被災の面影が薄れつつあります。本震直後に枯渇した水前寺成趣園の池や阿蘇塩井社水源等の地域の宝である地下水資源の亡失による地域住民を大いに心配させた事実は、皆さんの記憶に深く留まっていると思います。地下水都市熊本ならではの貴重な観測資料をベースにした地震に伴う地下水への影響の実態把握とその要因の科学的解明を行ってきた調査研究グループの活動成果を、地域の皆様に報告する機会を設けました。関心をお持ちの方々のご参加をお待ちしております。

プログラム

- | | | |
|---------------|---|------------------------------|
| 13:30 - 13:35 | 開会挨拶 | 大西一史 ((公財)くまもと地下水財団理事長) |
| 13:35 - 13:40 | シンポジウム開会にあたって | 福本ともみ (サントリーホールディングス(株)執行役員) |
| 13:40 - 14:10 | 熊本地震に伴う地域地下水の変化とプロジェクトの
発足経緯および調査研究・観測体制について | 嶋田 純 (熊本大学名誉教授) |
| 14:10 - 14:40 | 水前寺断層の出現に伴う地下水低下・湧水枯渇の
メカニズムと地下水質変化からの追跡 | 細野高啓 (熊本大学准教授) |
| 14:40 - 15:10 | 阿蘇西麓台地付近における山体地下水の放出による
異常水位上昇 | 利部 慎 (長崎大学助教) |
| 15:10 - 15:40 | 熊本地域の3次元地下水流動モデルを活用した地震時の
地下水変化の追跡 | 田原康博 ((株)地圏環境テクノロジー代表取締役) |
| 15:40 - 16:00 | 休憩 (20分) (質問票回収) (益城町の「冬水田んぼ」映像) | |
| 16:00 - 16:30 | 質疑応答・総合討論 | 司会: 中川 啓 (長崎大学教授) |
| 16:30 - | 閉会挨拶 | |

主催: サントリー熊本地下水みらいプロジェクト

共催: (公社)日本地下水学会、熊本大学、(公財)くまもと地下水財団、熊本日日新聞社

後援: (公財)肥後の水とみどりの愛護基金、(一社)熊本県地質調査業協会、(一社)全国さく井協会九州支部